

会 議 の 経 過

1 開 会 午後3時

2 議 事

(1) 議案第28号 平成23年度倉吉市教育行政の点検及び評価について

委 員 評価基準のあり方がこれでいいのか吟味しながら、今後検討したい。

…承認

(2) 議案第29号 平成24年度教育費補正予算について

…承認

3 協議事項

(1) 悪天候時の対応について

委 員 非常に親切な対応であると思うが、周知が本当に難しくなってくるという感じがする。聞いている、聞いてないということが一番危惧される。それを6時半発表ということになれば、そろそろ学校に行く児童が出てくる時間なので、対応をどうするのか。

委 員 そこを含めて前日に、「判断する時間をずらす」という連絡をするが、十分徹底できるかという問題はある。

学校教育課長 状況によっては、学校を始める時間を考える。まち comi メールというメールを一斉配信ができるシステムがあるが、この加入率がなかなか 100 パーセントにならない。

委 員 防災無線を利用出来ないか。

学校教育課長 どこまで細かく区切れるのかという問題がある。小学校は休校、中学校はやるという場合、防災無線で放送しているが、細かい部分になると混乱を招くということで、そういった場合は流さないようにしている。各戸放送ができるようになれば、徹底してくるが。

委 員 最終的には警報がでて、かつ、教育委員会が協議した上で、ということなんですよね。

委 員 通学路が確保できるのか、とは、人が出て行って雪かきができるのかななどを事前に協議しておくということか。

学校教育課長 それも含めだが、土砂災害は土砂崩れの危険性もある。ここについては PTA 保護者のご協力を得て情報を収集する必要がある。

委 員 事前に各地区で検討しておいて、対応するということか。

委 員 土砂災害について、学校はそんなに土砂災害の危険はないけれども、住居地は別の場合がある。高度な判断が必要になる。

学校教育課長 保護者との連携で各地の情報を集めるということが必要。

委 員 逆に学校に行っていた方が安全という場合もある。

委 員 細かく対応しようとすればするほど難しくなる。

- 委員 苦情が出るかもしれない。ルールが1本ならそれはそうという気がするが。
- 委員長 徹底は難しいが市民からの意見、小学校の校長会からも出ている意見。
- 学校教育課長 結果として安全で済めばなんだったのかという話になり、もしかして事故が起きていたのかもしれないが、そこは分からない。
- 委員 ある程度の空振りは覚悟の上。
- 委員長 原則的には今のままで空振りでも良いと思っている。子どもに何かあったら大変。ただ、意見を通してこういった内容はどうでしょう。
- 学校教育課長 前日段階に警報については予測がつくので、前日にある程度の、こういったケースはこうします、というような整理した情報を流したい。

4 報告事項

- (1) 教育総務課 (教育総務課長 資料に沿って説明)
- ① 4月暴風被害について(学校施設)
- (2) 学校教育課 (学校教育課長 資料に沿って説明)
- ① 区域外就学の承認について
- ② 校区外就学の承認について
- ③ 「倉吉市立小・中学校の適正配置等について」地区説明会について
- ④ 地域学級委員について
- ⑤ 小・中学生淀屋サミットについて
- ⑥ 知事の学校訪問について
- (3) 生涯学習課 (生涯学習課長 資料に沿って説明)
- ① 陸上競技場整備事業について
- (4) 文化財課 (文化財課長 資料に沿って説明)
- ① 4月暴風被害について
- ② わかばウォーク 4/29 について
- (5) 倉吉博物館 (博物館長 資料に沿って説明)
- ① 特別展「片岡鶴太郎展－艶葉樹－」事業報告
- ② 自然ウォッチング「月と火星と春の星座をみよう」事業報告
- (6) 倉吉市立図書館 (図書館長 資料に沿って説明)
- ① 武田美穂講演会について

次期委員会について調整し、次のとおり決定

日時：平成24年6月22日(金)午後3時

場所：倉吉市役所 第3会議室